**自主学習のすすめ＜中学校　音楽科（例）＞**

[](https://1.bp.blogspot.com/-SPSAT5RhnCk/WxvKRA10-XI/AAAAAAABMoA/ONSiDNDxiroz9QwjMES3qlqcv8uX4JlQQCLcBGAs/s800/music_headphone_woman.png)

１　タイトル

全学年　「『○○○』のＭｙベスト演奏を見付け、プレゼンしよう」

　　　　※対象曲を変えれば全学年で可能

２　ねらい

|  |
| --- |
| ・授業で学んだことを生かし、同じ曲でも、演奏者や演奏形態、編曲によって様々な表現方法があることを知り、音楽を聴く楽しさやよさを味わう。 |



３　準備物等

　・ワークシート（タブレットに入力も可）　　・筆記用具

・YouＴube等（ＣＤ等の音源）

４　活動の流れ・手順

注目するポイント

|  |
| --- |
| （例：「翼をください」の学習後）  １　YouＴubeや家にある音源等を利用し、鑑賞する。  ２　お気に入りの演奏（Ｍｙベスト「翼をください」）が見付かったら、曲名と編曲者、アーティスト名等、分かる範囲でワークシートに記入する。  ３　友達や先生に、その曲のよさをプレゼンするため、紹介文（曲のよさ、聴きどころ、曲の背景、曲の役割や意義等）を記入する。  ※注目するポイントをヒントに、その曲の音楽的な特徴や感じ取ったことを基に、曲のよさや聴きどころを伝える紹介文を記入する。その際、曲の背景（どういう地域や時代に生まれた音楽なのか、誰がどのような意図でつくったのかなど）や、その曲の役割や意義についても、書ける範囲で触れる。 |



５　備考

・授業で学習した曲を基に、編曲により、様々な表現方法があることを学びます。教科書には、ジャズやポップスといった多様なジャンルの曲が掲載されており、これから生涯にわたり、生徒が多様な音楽に親しんでいくことができるような機会になることをねらいとしています。

・授業の導入時、５分程度を利用し、生徒が作成したものを紹介したり、音楽室内の掲示板を活用したりすることで、生徒同士が互いの見方・感じ方を知る機会にもなります。

・スマートフォン等、音を聴く音源等を持っていない生徒もいると思われます。夏季休業中にタブレットを自宅に持ち帰った際の自由課題として扱うことも可能です。

♪ワークシート例♪

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 例：「翼をください」のＭｙベスト演奏を見付け、プレゼンしよう | | |
| 曲　名 |  | 年　　組　　番　氏名（　　　　　　　　　） |
| 編曲者名・アーティスト名 | |  |
| 紹介文（曲のよさ、聴きどころ、曲の背景、曲の役割や意義等） | | |
| メモ（友達のプレゼンを聞いて気になった演奏とその理由） | | |